

石巻市水産物地方卸売市場石巻売場の 完成式典が開催されました。

平成 27 年 9 月 26 日に石巻市水産物地方卸売市場石巻売場の完成式典が開催されました。石巻市主催により、約 300 名が参加し盛大に執り行われました。



完成した魚市場 全長 876m は国内最大級の長さ

1 完成までの歩み

宮城県の水産業の拠点のひとつであり、国内有数の漁港として平成 20 年には全国第 3 位の水揚量を誇った石巻漁港は東北地方太平洋沖地震とその津波により、甚大な被害を受けました。

平成 23 年 7 月に簡易テントでの水揚げを再開するとともに新たな魚市場の建設に向けて石巻市や石巻魚市場株式会社、水産業関係者が協議を重ね、平成 25 年 10 月に建設工事の安全祈願祭を行い建設工事が始まりました。その後、平成 26 年 8 月に東側の一部で供用開始、平成 27 年 3 月に西側の一部で供用開始、平成 27 年 8 月に全棟完成しました。



完成式典状況 (9 月 26 日)

2 魚市場について

新しい石巻魚市場は、閉鎖式で空調管理された高度衛生管理型の魚市場で、県内では初めて完全供用を開始しました。

また、連続した一つの建物としての長さが 876m にもなり、国内最大級の長さとなりました。

完成式典に出席した村井知事は、『これまで以上に豊富でおいしい水産物を鮮度よく消費者へ提供されるとともに、全国を代表する先進的な産地魚市場として水産都市・石巻を牽引されることを期待しております。』と、挨拶しました。



高度衛生管理型の魚市場